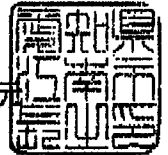


26江秘第187号  
平成27年2月4日

日本共産党江南市議員団

森 ケイ子 様  
東 よしき 様  
かけのまち子 様

江南市長 堀



市政アンケートに基づく要望書について(回答)

平成27年1月20日付けで提出のありましたこのことについては、  
別添のとおりです。

平成27年2月4日

日本共産党江南市議員団  
森 ケイ子 様  
東 よしき 様  
かけのまち子 様

## 市政アンケートに基づく要望書回答

### 〔要望事項〕

#### 1. 福祉・暮らしに関すること

- ① 生活保護費以下の年金で生活している老人がいることを考えてください。年金の支給額が下がる一方で、物価は上がり、介護保険料や後期高齢者医療保険の保険料の負担は大変です。下げてほしいです。

#### 【回答】

介護保険料につきましては、低所得の高齢者の保険料の軽減を強化するため、第1段階の割合を0.5から0.45とする改正を予定しております。

後期高齢者医療保険では、低所得者に対して自動的に保険料軽減がかかる制度になっています。また、賦課限度額の引き上げなどをおこない、中間層の被保険者に負担が広がらないように改正がおこなわれています。

- ② 家族が寝たきりになり介護費用や医療費の負担が辛い。利用料の軽減をしてください。

#### 【回答】

高齢者生きがい課では、介護サービスの利用料軽減について、社会福祉法人利用者負担軽減や訪問介護利用者負担助成などの制度があります。

75歳以上の重度の寝たきりの方については、医療費助成を行なっています。所得制限等の条件がありますので、詳しくは保険年金課までお問合せください。

- ③ 1人暮らしで将来が不安。安く入れる老人ホームをつくってほしい。

#### 【回答】

第6期介護保険事業計画では、地域密着型介護老人福祉施設(小規模特別養護老人ホーム)の建設が計画予定です。

- ④ 国民健康保険税に固定資産分まで加えないでほしい。固定資産税を十分払っているのになぜ加えるのですか。

【回答】

国民健康保険税の資産割については、国民健康保険制度の創設時より納税義務者の経済的能力に相応した課税がなされるべきであるとする応能の原則により所得割額を補完する役割を持たせるため課税させていただいております。

- ⑤ 福祉タクシーを85歳から80歳に下げてください。

【回答】

対象年齢を含む今後の事業につきましては、江南市における総合的な交通体系・交通施策を築いていく中で、調査・研究をしております。

- ⑥ 精神障害者が社会へ出られるよう訓練する場がほしい。

【回答】

市では障害者の方が社会で活躍できる場を確保するため、障害福祉サービスの提供事業所を増やすように努めてまいりました。

その結果、近年では市内事業所の新設が相次いでおり、平成26年4月以降では、「就労継続支援A型事業所」3ヶ所、「地域活動支援センター」1ヶ所が新設されております。

今後とも障害者のニーズに応じた提供体制の確保に取り組んで参りたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

- ⑦ 高齢者が、もっとスポーツその他で社会参加できるような施設や環境を充実させてほしい。医療費の削減にもつながると思います。

【回答】

老人クラブ主催による市老連スポーツ大会やグランドゴルフ大会などのスポーツ事業や作品展などの文化事業を行っております。

今後は、既存の事業などにできるだけ多くの方に参加していただけるよう啓発してまいります。

## 2. 子ども・子育て、教育に関すること

- ① 中学校卒業まで医療費を無料にしてほしい。他市町がやっていることがなぜできないのか。子育てしやすい町に引っ越していきたい。

【回答】

平成27年4月診療分から通院医療費助成の対象を中学生までに拡大します。ただし、小学校4年生から中学生の方の医療費は1割負担とさせていただきます。住むところによって助成対象の格差が生じている現状は望ましくないと考えますが、受益者

にも一定の負担をしていただきたいこと、また、助成対象の拡大には多額の財源が必要となりますので、ご理解をお願いいたします。

- ② 学童保育を増やしてください。預けたくても預けられない。  
対象年齢を、6年生まで拡大してください。

【回答】

現在、申込期間中に申込をされた方については、待機を出さないように定員を超えて受入を行っております。

申込期間以外に申込をされる方につきましては、待機となってしまいますが、空がでた場合等には、順次受入を行っております。

平成27年度から定員に余裕のある施設につきましては、4年生までの受入を行います。

今後、まずは、すべての小学校区で4年生まで受け入れられるよう施設の拡充を検討してまいります。

- ③ 発達障害児が通える学童保育をつくってください。

【回答】

集団生活が可能であれば、事前の体験入所を経て受入を行っております。

今後施設の整備等で検討してまいります。

- ④ 近くに公園がない。遊べる場所が道路しかなく危険です。子どもの遊べる公園をつくってください（前飛保・布袋北・古知野他）

【回答】

江南市における平成26年3月末現在の市民1人当たりの都市公園面積は、3.77㎡/人で、愛知県平均7.60㎡/人(全国平均10.00㎡/人)に比べ低い水準であり、特に江南市の中部から南部にかけての地域は公園が少ない状況ですが、現在、江南布袋南部土地区画整理事業地内の布袋駅線路沿いに公園を計画しております。

財政状況の大変厳しい時期であり、計画的に公園整備を進めることが難しい状況ですが、「江南市緑の基本計画」に基づき、公園、広場、児童遊園等が身近に存在しない地域から整備を進めたいと考えております。

- ⑤ 雨の日にも、子どもたちが自由に遊べる小さな体育館があると良いです。

【回答】

現在、市民体育会館競技場は、各種スポーツ団体の定期利用やスポーツ大会などで利用させていただいており、限られたスペースでもあることからあまり空いていないのが現状であります。しかし、利用がない時間帯につきましては、個人利用という形式で有料にて競技場を一般開放しておりますので、今後ともそうしたことを周知していきたいと考えております。

- ⑥ 夏の暑さは昔とは違います。小中学校にクーラーの設置をお願いします。

【回答】

学校では、管理諸室及び一部の特別教室にエアコンを設置しています。普通教室への設置については、莫大な費用がかかるため、現時点において、設置の予定はありません。

- ⑦ もっと便利なところに新しい図書館を早くつくってください。

【回答】

これからの図書館の在り方については、議会の意見を参考にし、市民の声に耳を傾けながら、方向性を導き出していきます。

- ⑧ 図書館へのバスなどを走らせてほしい。

【回答】

江南市の公共交通は、名鉄電車・名鉄バスを基幹と考え、それを補完するものとして、いこまいCAR(予約便)を運行しております。

まずは、市民の皆様からのご要望の多かった基幹バスである名鉄バスの充実を図りましたが、利用状況が少ないのが現状であり、厳しい財政状況の中、さらに、新たな路線を運行することは、大変難しいと考えております。

- ⑨ 官田小学校の学区を見直してほしい（前飛保は門弟山小の方が近いのに遠い官田小学校まで行かなければならない＝前飛保町栄）

【回答】

通学区域は、道路や河川等の地理的状況、その地域を取り巻く状況などを勘案し、設定されたものですので、現時点での見直しは困難です。

- ⑩ 通学路の見守り支援をやってほしい（藤里）

【回答】

通学路の見守りについては、主に地域のボランティア活動の方々にご協力をいただいているのが現状です。藤里小学校では、交通事故死ゼロの日に保護者による登下校の見守りを行うとともに、一斉下校や学年下校時には職員が付き添うなど、児童の安全確保に努めています。今後も、支援の拡大に向けて努力していきます。

### 3. 住みよいまちづくりに関すること

- ① 通学路に危険な所がある。点検し対策を立ててほしい。

【回答】

学校では、毎年、通学路の安全点検を実施しており、危険箇所等の改善要望があったときには、関係部署と連携して、改善に向けた努力をしています。また、平成24年度からは、通学路における交通安全の確保を目的として、各小学校からの危険箇所の報

告書をもとに、道路管理者、警察署などと連携した合同点検を行い、対策が必要な箇所について対応しています。

- ② 歩道を歩いてみてください。歩道はガタガタ、車いすで歩道を歩いたら何回転ぶか。(高段式歩道をフラットに)

【回答】

高段式歩道をフラットにする工事を平成25年度から実施しています。今後も引き続き実施してまいります。

(平成25年度、26年度 市道江南池之内線)

- ③ 車優先で自転車で走れる道路がない。自転車が通れる道路の整備をお願いします。

【回答】

市内には、江南駅ロータリー北側の路線に自転車専用通行帯が、1箇所整備してございますが、自転車専用通行帯などの整備が可能となる十分にスペースのある路線がないため、整備は進んでおりません。事故が起こらないよう自転車安全運転について、啓発を実施していきますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

- ④ 白線(横断歩道)、黄線の消えた道路は危険です。

【回答】

道路路面に標示されている白線のうち、横断歩道や黄線、一時停止などの規制標示につきましては、愛知県公安委員会の所管であり、補修が必要な箇所を発見またはご指摘いただいた際や、地元区・町から新規設置の要望をいただいた場合には、随時、江南警察を通じ、要望しています。

- ⑤ 閉店した店舗の有効利用に取り組み町の活性化を。

【回答】

空き店舗をコミュニティホール等に活用し、活力と賑わいがあるまちづくりが推進されるために必要となる賃借料及び改装費に要する経費に対し補助を行っています。

- ⑥ 地元生産の商品を積極的に宣伝し、地産地消の推進を。

【回答】

江南の特産品については、市役所西フロア一、地域情報センター及び名鉄江南駅行政資料コーナーにて展示し宣伝、紹介を行っております。併せて地場製品であるインテリア織物については、来訪者や市内外より視察される議員に紹介できるよう市長室、委員会室等に設置しております。

また、農産物の地産地消については、市内11箇所で開催している朝市や青空市の紹介を、市のホームページへの掲載や朝市マップの配布によりPRしております。

- ⑦ 江南団地経由の厚生病院行きのバスを、7時台に1便増やしてください。利用者が少ないので廃止されてしまうかと心配です。

【回答】

新たな費用負担が生じない範囲で、名鉄バス(株)にダイヤ改定の要望を行っております。

しかしながら、利用状況が少ないのが現状であり、運行当初より、利用者が少なければ運行を見直す事を条件としておりますので、市民の皆様のさらなるご利用をお願いしたいと思っております。

- ⑧ いこまいCARを利用しているが4月に値上がりし、負担が大きい。  
早く巡回バスを出してほしい。

【回答】

巡回バスは、他の市町でも、限られた予算のなかで、様々な方法で運行されておりますが、なかなか乗車人数が増加せず、赤字が続いているのが現状です。

いろいろ検討をしておりますが、「いこまいCAR(予約便)」を廃止し、その代替となるような交通手段は、今のところ大変難しいと考えております。

- ⑨ 江南駅より東側は交通手段がありません。高齢者の「買い物難民」への支援が必要です。市内巡回バスを運行するなどしてください。

【回答】

江南市の公共交通は、名鉄電車・名鉄バスを基幹と考え、それを補完するものとして、いこまいCAR(予約便)を運行しております。

まずは、市民の皆様からのご要望の多かった基幹バスである名鉄バスの充実を図りましたが、利用状況が少ないのが現状であり、厳しい財政状況の中、さらに、江南駅より東側に新たな路線を運行することは、大変難しいと考えております。

高齢者の「買い物難民」とのことですが、いこまいCAR(予約便)を上手に活用していただきたいと思っております。いこまいCAR(予約便)は、一人での利用ですと、高いと思われるかもしれませんが、家族、友人など複数で利用いただければ、さらに割安になります。また、皆さんで誘い合って買い物に行っていただければ、地域のコミュニケーションなども図れるのではないかと考えます。

- ⑩ 蓋の壊れた側溝、用水の氾濫が怖い。身近な安全対策を望みます。

【回答】

側溝や用水の蓋が壊れている箇所は、冠水時に限らず、落ちて怪我をするなどの危険性の高い箇所となっています。市民の皆様からの通報や職員によるパトロールなどにより、蓋の交換や修理を行っておりますのでよろしく申し上げます。また市の土木課のホームページから入力するだけで市へ通報できるようになっていますので、こちらもご利用ください。

- ⑪ 雨が降るといたるところで用水が氾濫し危険。早急に対策を立て計画的に改修をすすめてほしい。

【回答】

近年は天候の変化により、ゲリラ豪雨といわれる短時間に用水や河川等の排水能力を超える多量の雨をもたらす降り方が増えてきています。そのため道路が冠水するなどの被害がいたるところで発生し、市民の皆様にはご迷惑をお掛けしています。

市では、平成2年10月から江南市総合治水計画を策定しておりましたが、平成22年3月に効率的・効果的な治水対策の推進を図ることを目的とし、第3次江南市総合治水計画を策定しております。その計画に基づき、平成25、26年度には市立北部中学校グラウンドの地下に雨水貯留施設を建設しております。今後も順次進めてまいりますのでよろしく申し上げます。

- ⑫ マーメイドタウン江南ができたことによって浸水の被害に悩まされることになった。何度も現場は見に来ているが対策はなし。早急な対策をお願いします。

【回答】

浸水被害対策の一環として、一定規模の宅地開発などに対しては、「特定都市河川浸水被害対策法」や「江南市雨水流出抑制基準」等により雨水貯留施設や雨水浸透施設を設置することで、敷地内からの雨水の流出を抑制していただいております。

ご指摘の地域は、従来から排水能力が低い地域だったことに加え、開発区域の地盤が高くなってしまい、浸水被害が発生するようになったと伺っています。今後も、第3次総合治水計画に基づき順次対策を進めてまいります。ご指摘の地域の対策までには時間がかかってしまいます。しかし実験的ではございますが、大型の雨水浸透柵を設置してみるなどの対策も検討していますのでよろしく申し上げます。

それ以外の対策としまして、市では浸水防止壁設置費補助金制度を設けています。これは実際に浸水被害を受けた住宅への浸水を防止するための施設として、板等により防止壁を設置する方を対象に補助金を交付する制度です。内容につきましては江南市役所土木課治水グループまでお問合せください。また市の土木課のホームページにも掲載していますのでご参照ください。

- ⑬ 日光川の改修を急いでください。

【回答】

日光川につきましては、愛知県が管理をおこなっています。江南市内の日光川は、川幅1mほどの流下能力の乏しい水路で、さらに松竹町地内の除塵機と一宮市内の新般若との交差部にあるサイホン構造が洪水流下を阻害しており、普段の降雨ですら溢れ、周辺地区で浸水する状況にあります。そのため江南市では愛知県に対し要望活動をおこなっています。最近では、平成26年11月21日に江南市と一宮市合同で愛知県に対し日光川の改修の要望を行いました。

今後も愛知県に対し強く要望してまいりますのでよろしく申し上げます。



- ⑭ 江南駅は段差が多く、車いすでは動きにくいです。

【回答】

平成12年(2000年)に施行されました「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律」に基づき、平成18年(2006年)に、移動等円滑化のために必要な旅客施設又は車両等の構造及び設備に関する基準が定められました。その中で、移動等円滑化された経路において、床面に高低差がある場合は、傾斜路又はエレベーターを設けなければならないとされております

江南駅では、平成19年度と平成20年度にかけて、法に基づいたバリアフリー化整備として名古屋鉄道㈱により、エレベーターの設置、公共用通路の改築、視覚障害者用の誘導ブロックの設置、階段への点字つき両側2段手すりの設置、ホームのかさ上げによる車両との段差解消、電光案内表示板の設置、及び照明施設の改良が実施され、市といたしましては、江南駅のバリアフリー化対策については一定の改修整備が完了されたものと認識しております。

しかしながら、今回頂いたご意見は、利用者の方にしか分からない御不便を感じていらっしゃるかと思いますので、改善が必要な点につきましては、鉄道事業者と協議のうえ、可能な限り対応策を考えてまいりますので、駅のご利用に当たって、お困りの箇所などございましたら、お聞かせくださいますようお願いいたします。

- ⑮ 市民全員の避難所ありますか。

【回答】

現在、江南市では、南海トラフ沖巨大地震よりも被害が大きいとされている、濃尾地震の再来を想定して、小中学校をはじめとした23箇所を避難所として整備しておりますので、市民全員が避難できる避難所は整備しておりません。

- ⑯ 資源ごみをいつでも出せるところがほしい。

- ⑰ 資源ごみの回収日をふやしてほしい。

【⑯⑰回答】

資源ごみ収集については現在、各地区、原則月2回の資源ごみの収集を実施していますが、それとは別に、古知野町牧森の旧清掃事務所において、資源ごみの中でも特にかさが多いということで要望をいただいております、紙類、プラスチック容器包装類とプラントナーの土を毎週土曜日の午前中に収集しております。

しかしながら、その他の資源ごみの受入れや、回収日を増やすことについては、用地確保の問題や、人員・経費など多くの課題があることから、今後も旧清掃事務所での受け入れ状況等を踏まえて、検討してまいりたいと考えております。

- ⑱ 未耕作地の田畑の雑草には、困っている。

条例による対応をしてください。

【回答】

現在、「江南市空き地等の雑草の除去に関する条例」に基づき、耕作放棄地や空き地等の雑草の対応をしております。平成 25 年度より、情報の共有化と事務処理のスピードアップを図るため、総合窓口を環境課に置いて対応率の向上を図り、平成 26 年度より、指導文書をカラー化してより対応して頂けるよう指導方法の見直しをしております。

さらに、耕作放棄地の解消対策については、「人・農地プラン」の推進により、抑制が図られるものと考えますが、今後も引き続き検討して行きたいと考えております。

- ⑲ 高齢化による未耕作農地が増えている。農業をやりたい人への紹介など農地の有効活用をすすめていただきたい。

【回答】

既に、愛知北農協で農地相談窓口を設けて対応しているところですが、農地法の一部改正により、4月から始まる農地台帳等の公表がされることになれば、農地の情報が透明化され、農地の受け手と出し手の整理の促進図られます。

さらに、地元の枠を越えた参入者に対しても、農地の情報を周知させることができ、農地利用の効率化や高度化を進める中で、土地の有効活用に繋がるものと考えます。

#### 4. その他のこと

- ① B級グランプリをやってみてはどうですか。

【回答】

B-1グランプリは昨年の第8回豊川大会では全国64団体のまちおこし団体がご当地グルメを持ち寄って出展するなどまちをPRし、会場には開催された2日間で約58万人もの来場者がありました。

江南市では、これだけの人数を収容できる会場がないため、開催は難しいと考えます。

- ② まちづくり基本条例を制定後、住民投票条例の制定が遅れている。

いつ制定するのか。

【回答】

住民投票制度については、江南市市民自治によるまちづくり基本条例の第24条で規定されていますが、市政に係る重要事項について、広く住民の意思を確認する必要がある場合は、条例で別に定めるとした内容であり、住民投票条例の制定を義務付けているものではありません。

現在、住民投票を実施しなければならないような課題の存在を認識していないことから、制定の検討は行っておりません。

③ 浸水被害に対する助成金（見舞金）が少ないと思う。引き上げてほしい。

【回答】

災害見舞金は、住家が被害を受けた場合に見舞金を支給して、生活の安定を図ることを主たる目的としております。風水害により床上浸水したときには、被災証明書をもとに一世帯あたり3万円支給しており、この金額については、近隣市町の状況を勘案して、均衡を逸することなく要綱により定めております。よって、現状での支給額の増額は困難でありますので、ご理解の程よろしく願いいたします。

④ 公共施設、飲食店など全面禁煙にしてください（条例制定を）

【回答】

第2次健康日本21こうなん計画において、禁煙の啓発と推奨、禁煙への支援、未成年者・妊婦の喫煙防止、受動喫煙に配慮する意識づくりを取組んでおり、施設禁煙については、公共施設の施設内禁煙を実施しています。

ただし、愛煙家もいることに配慮し、喫煙場所を設ける「分煙」対策を行っており、全面禁煙に関する条例制定については困難でありますので、ご理解ください。